

第2次匝瑳市総合計画基本構想（素案）に係る意見募集結果

1 意見募集期間

平成31年3月14日（木）から平成31年4月12日（金）まで

2 意見募集結果

(1) 意見提出者数 3人

(2) 意見提出件数 5件

(3) 意見提出方法 意見箱への投函、メール

3 提出された意見と市の考え方

No.	提出された意見（概要）	市の考え方
1	市民病院の建築場所は、津波の被害を受けない現在の場所が良い。ソーラー付きの設備が良い。	建替え整備については検討を一時保留しています。経営の健全化に最優先に取り組み、一定の改善が見られた時点で再度検討をすることになります。提出していただきました御意見につきましては、今後、建替えに関する検討を再開する段階で十分参考とさせていただきます。
2	<p>●中心街の住居表示について</p> <p>以前から中心街の住居表示には「イロハ・・・」が使われていますが、私は東京へ出た時に実家の住居表示である「イ」という表現をととても恥ずかしく感じました。友人や知人も同じ考えを持つ人が少なくありません。</p> <p>現在でも、匝瑳市八日市場に住居を求める人にとっては「イロハ・・・」という住居表示には抵抗感があること</p>	<p>中心街の住居表示については、合併前の八日市場市・野栄町合併協議会において、「大字、字の区域及び名称は、従前のおり新市へ引き継ぐ。ただし、大字の名称のうちイ、ロ、ハ、ニ、ホは、八日市場イ、八日市場ロ、八日市場ハ、八日市場ニ、八日市場ホとする。」ことが決定され、現在の名称に至っているところであり</p>

<p>は間違いないでしょう。私が若潮町に住居を建てたのは、「イロハ・・・」を使わなくて済むことも理由の一つにあげられます。</p> <p>また「イ●●●●」という住所はどのあたりなのか、郵便局員と一部の人しか分からないと思います。私にはまったく分かりません。</p> <p>この住居表示を全面的に変更するためには大変な作業とお金がかかることは聞いています。そこで次の案を考えました。</p> <p>正式には、(例えば)「匝瑳市八日市場イ●●●●」という住居表示は残しつつ、「匝瑳市八日市場東本町●●●●」という住居表示を用いてもよい、とするものです。</p> <p>この住居表示を採用することにより、例えば以下のような利点が生まれると思います。</p> <p>① 市・市議会で賛成していただくだけで市の経費が一切かからない。採用したい会社・商店・個人事業主・個人が変更・採用するだけで済む</p> <p>② 市外、特に都市部の人に渡す名刺や全国の人が見るホームページの住居表示に違和感がなくなる。</p> <p>③ 市内外の人にとって、例えば「東本町」という表示であれば、市内の</p>	<p>なお、中央地区の町名・字名については、八日市場市・野栄町合併協議会により新市の名称が「匝瑳市」と決定されたことから、旧八日市場市において中央地区の全世帯を対象に「新市における町名・字名に関するアンケート」を実施したほか中央地区区長会の意見を伺ったとともに、八日市場市・野栄町合併協議会において新市の町名・字名に関する協議を行い、現在の名称に決定されたものであります。</p> <p>このたび、提出していただきました御意見につきましては、今後の市の住居表示に関する施策への参考とさせていただきます。</p> <p>匝瑳市の名称につきましては、難読市名を一つの地域資源と捉え、歴史ある市名を大切に守っていくとともに難読を逆手にとり、知名度の向上を図ってまいります。</p>
---	---

	<p>どのあたりということが分かる。</p> <p>④ 都市部の大学へ入った学生は名刺をつくる時や実家を紹介する時に恥ずかしさがなくなる。</p> <p>⑤ 匝瑳市で実施するだけでなく近隣地域に紹介することにより、匝瑳市と近隣地域にとってプラスの要素になるかもしれない。</p> <p>(追記) 正式には「匝瑳市」だが、記載は「そうさ市」としてもよい、とする案。</p> <p>読めない・書けないということでは有名？かもしれませんが、読めない＝検索ができないのでは、困っている人がいるのではないのでしょうか。</p>	
3	<p>●ふるさと納税について</p> <p>ご承知の通り、市の財政にとって大いにプラスになるのが「ふるさと納税」ですね。本当は正しいことではないかもしれませんが、多くの市町村が「ふるさと納税」を狙って、「魅力的な返礼品」に知恵を絞っています。</p> <p>匝瑳市のホームページで検索すると数多くの返礼品があります。匝瑳市出身で他市に住み、ふるさとに貢献したい人にとってはある程度魅力があるものが並んでいます。しかし、全国の人が欲しくなるような魅力的</p>	<p>本市におけるふるさと納税制度は、平成21年度に開始し、今年度11年目を迎えております。</p> <p>匝瑳市の魅力あふれる特産品を記念品（返礼品）として採用する等、制度の充実を図り、昨年度は、23,599,000円の寄附をお寄せいただいております。</p> <p>今後も、ふるさと納税制度の趣旨を踏まえた中で、提出していただきました御意見を参考とさせていただきます、更なるふるさと納税のPRや特産品等の記念品（返礼品）の充実等</p>

<p>なものが並んでいるとは思えません。</p> <p>そこで「ふるさと納税」を増やす策として以下の案を考えました。</p> <p>① 匝瑳市出身者、匝瑳市の高校卒業者に宣伝する。</p> <p>私が以前そうであったように、匝瑳市に実家・生家があって仕事の関係で他市に移り住んでいる人は少なくありません。また市内の高校を卒業したOBも数多くが市外に住んでいます。</p> <p>この方々に匝瑳市の良さを再認識していただき、ふるさと納税にも関心をもっていただく。そのための案として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 市内に住む人から該当者に呼びかけていただき、希望する方へは市報を定期的を送る。この方々には（正式でなくても）匝瑳市ミニ観光大使として、匝瑳市を友人に紹介していただく。 ◇ 匝瑳市ホームページに上記の方々とコミュニケーションをとるコーナーを設ける。 ◇ これらのことを市報で告知する。 ◇ 匝瑳高校OBゴルフ大会など市外の人が集まるイベントで上記 	<p>により、地域の活性化を推進するとともに、本市の財源確保に努めてまいります。</p>
--	--

	<p>を紹介する。</p> <p>② 返礼品の目玉として、MOD社 をお願いをして幻のドレスिंगで ある『ジョセフィーヌ』を加える。 ジョセフィーヌは全国的に有名な商 品でインターネット検索をすると高 値で取引されています。「ジョセフィ ーヌと赤ピーマンドレスिंग」の セットも魅力的かと思います。</p> <p>また、『竹の子』『トウモロコシ』 も旬の商品として魅力的でしょう。</p>	
4	<p>●近隣市町との協力体制について</p> <p>観光において、匝瑳市をはじめ近 隣の町は「自分の地区だけを宣伝す る」というイメージが強くあります。 しかし、遠方から来る人々は匝瑳市 だけを観光の対象としているわけ ではありません。</p> <p>例えば私が遠方から来た友人を案 内する場合、「飯高檀林跡」「ふれあ いパークの超新鮮野菜」「天神山」な どだけではなく、「日本寺」「多古の 道の駅」「飯岡の灯台」「屏風ヶ浦と 九十九里の始点」「道の駅 季楽里」 「成田市さくらの山」「成田山新勝 寺」などを都度加えています。結果 として友人たちは感激・感動してく れています。</p> <p>そこで一案ですが、それぞれの近</p>	<p>観光施策の近隣市町との協力体制 につきましては、「匝瑳市」「旭市」「銚 子市」と各市の観光に携わる事業者 が参加した意見交換会の実施や、県 観光プロモーション協会へ参加し、 観光の広域化について協議を行って おります。</p> <p>また、基本構想では、基本目標 5 の施策 5-4 にて、広域行政の推進 を掲げており、今後もこうした会議 を通じて、提出していただきました 御意見を参考とさせていただき、近 隣自治体及び国、県と連携・協力し ながら観光に関する施策に取り組ん でまいります。</p>

隣の市町が例えば東総地区全体を宣伝する体制を協力して築きあげてはいかがでしょうか。例えば匝瑳市の種々の観光案内には、匝瑳市内の情報だけではなく近隣地区の観光スポットも（少し小さく）掲載してはいかがでしょうか。

そして、このことを事前に他の市町へ働きかけて相互に協力体制をつくっていく。こうすることにより、匝瑳市だけではなくそれぞれの市町と東総地区全体にとってのプラスが生まれると思います。これは一つの商店（匝瑳市）が頑張るだけでなく、地域の商店（東総地区）に協力を求めて商店街を活性化させて集客力を高め、結果としてそれぞれが潤うという考え方になります。

近隣には多くのゴルフ場があります。そしてゴルフ場には遠方から多くの人を訪れます。この方々に「匝瑳市をはじめ、例えば東総地区」の素晴らしさを知っていただくことは有意義なことと思います。マザー牧場、東京ドイツ村、市原ぞうの国など県内の観光地は盛んに宣伝していますが、「匝瑳市をはじめ、例えば東総地区」の宣伝は皆無です。

経費をかけずに宣伝するために、

	<p>ゴルフ場に協力を依頼してパンフレットなどをフロント近くにおいていただく。これは得策ではないでしょうか。</p>	
<p>5</p>	<p>●基本構想について</p> <p>1 視点2 地域資源を活かしたまちづくり</p> <p>特に産業の振興は、最優先課題として、経済の発展なしで、匝瑳市の未来はないと言える。経済が活性化すれば全てが上手く回っていく。</p> <p>そのための施策をどのように打ち出していくかが重要となる。</p> <p>2 視点3 市民との協働によるまちづくり</p> <p>これからは、行政サービスも限界になりつつあると思われる。</p> <p>市民との協働なしでは、地域づくりもままならなくなる。それには、行政サイドももっと市民参加を促進して市民の知恵をもっと活用すべきである。</p> <p>※ 基本構想をどのように実現させていくかが大きな課題になる。PDCAサイクルをどんどん回して、トライ&エラーで取り組む必要がある。</p> <p>※ クリエイティブで活力ある施策。思い切ったサプライズが、今最</p>	<p>提出していただきました御意見を参考とさせていただきます、基本構想に示しました施策の大綱の具体化に必要な施策及び事業を総合的かつ体系的に明らかにする基本計画の策定を進めてまいります。</p>

	も求められている！！頑張ってください。	
--	---------------------	--